

特支学級 手作り品販売へ

販売する米袋バッグやオーナメントなどを持ち
PRする生徒たち（高知市大膳町の城西中）



高知市の5中学 升形商店街で15日

高知市内の公立中5校の特別支援学級による「合同販売会」が15日、同市の升形商店街で開かれる。作業学習で作った雑貨や菓子などが並ぶ予定で、生徒たちは「ぜひ来てください」とPRしている。

特別支援学級では将来の職業生活や社会自立に向けた学習の一環で、さまざまな製品作りに取り組んでいる。こうした成績物を販売する機会を設けようと、同

商店街と交流がある城西中が呼び掛け、愛宕中、城東中、西部中、鏡中の4校と初めて実施することになった。

生徒たちが手作りしたクラフトティー・ブ製の籠、ティッシュユカバト、マグネット小物、布巾、クッキー、クリスマスリース、無農薬ユズなどを販売。オンラインで打ち合わせもしながら準備を進めている。

商店街東側で午前11時半後1時に「開店」し、売り切れ次第終了。城西中2年の山崎拓磨さん（14）は「ドキドキするけど楽しみです。みんなが楽しく販売できるようにしたい」と笑顔で話していた。

（松田さやか）